

議案第81号	財産の購入について	競艇事業における競走用モーター65基の購入 4,262万2,671円	長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
	《反対討論》随意契約による購入であり、競争性が担保されていない。また、特定一族への利益還流システムもあり反対する。(日本共産党津市議団)		
議案第82号	財産の購入について	競艇事業における競走用ボート65隻の購入 3,502万5,900円	長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
	《反対討論》議案第81号と同じ理由で反対する。(日本共産党津市議団)		
議案第83号	財産の取得について	公共施設等として活用するためポルタひさいの建物等の取得 津市久居新町3006番地 6億2,907万9,850円	長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治 岡村 武、八太正年
	《反対討論》議案第69号と同じ理由で反対する。(日本共産党津市議団)		
	《反対討論》議案第69号と同じ理由で反対する。(岡村 武議員)		
	《反対討論》代表取締役にも市長と市のOBがいる慣れ合いの関係から、テナント誘致の努力不足で2年連続で連結赤字が出る前から市への売却ありきの話で動いているのはおかしい。損害担保契約の検証もされていない。この財産を取得した場合、今後施設の設計費が必要となり、1年間で約4,200万円の共益費等、施設管理費も必要となる。財産の取得に伴う条件変更により、現在入居中のテナントが撤退を余儀なくされ、その補償を市に請求された場合、対応ができるのか。このような議案は、市民に莫大な損害をかけ、莫大な無駄遣いと言わざるをえない。津市がとる行為とは到底思えない。また、大切な県道久居松阪線と久居駅南の市道等の交通渋滞及び市の駐車場としての適切な処置等々いくつも問題があることから反対する。(八太正年議員)		
議案第84号	財産の取得について	市営駐車場として供するためポルタひさいの建物等の取得 津市久居新町3006番地 3億1,071万1,500円	長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治 岡村 武、八太正年
	《反対討論》議案第69号と同じ理由で反対する。(日本共産党津市議団)		
	《反対討論》議案第69号と同じ理由で反対する。(岡村 武議員)		
	《反対討論》ポルタひさいの建物の専有部分1万3,971.74平米とその敷地権を3億1,071万1,500円で久居都市開発株式会社から取得しようとする議案であり、この議案は合併特例債の使えない、まさに自主財源として3億1,071万1,500円もの無駄な財源を要することから反対する。(八太正年議員)		
議案第85号	久居駅前公共自転車駐車場の指定管理者の指定について	公益社団法人津市シルバー人材センター(平成25年10月1日から平成29年3月31日まで)	長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
	《反対討論》駐輪場の管理について、民間で行うほうが安いとの考えは、結局労働者の賃金を引き下げることを念頭に置いており、市直営にすべきであるとの観点から反対する。(日本共産党津市議団)		
議案第86号	町の区域の設定について	豊が丘地区の住居表示の実施に伴い、高野尾町の一部で新たに町の区域を設定	長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
	《反対討論》住民の3分の1を超える意見が全く無視され、周知徹底もされていない。町名変更のメリットもあいまいで抽象的である。一方、デメリット対策は軽視されており、公共以外の変更に關しての住民の金銭的、手間等の負担が考慮されていない。また、逆に町名変更により様々なトラブルが予想されることから反対する。(日本共産党津市議団)		
議案第89号	平成25年度津市一般会計補正予算(第2号)	生活保護事務事業、道路維持事業、排水施設維持管理事業等、1億1,726万円の増額補正	長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
	《反対討論》政府は、物価上昇を因る政策を展開しつつ、物価下落を口実に生活保護基準を3年間で引き下げようとしている。生活保護受給者の暮らしは本当に厳しく、食事を2回しかとらない、冠婚葬祭に出席しないなど、憲法で保障されている「健康で文化的な生活」という状況ではない。今回のシステム改修は、それをさらに引き下げるためのもので、国の姿勢がいかに理不尽なものか、憤りをもって指摘し反対する。(日本共産党津市議団)		

否決された議案

議案番号	議案名	賛成議員
請願第2号	子ども医療費の病院窓口での無料化の実施を求める請願書	長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
	《賛成討論》子ども医療費に関するアンケートで、受診時に現金がなくて困った、入院治療費の工面に困った、学校で虫歯治療を指摘されたがお金がなく治療を我慢したという声があった。安心して子育てができるよう、子どもの医療費の助成の拡充、窓口無料化が必要である。医療費の窓口無料化は、早期に十分な治療が受けられるため重症化を防ぎ医療費の削減にもなる、子どもたちの将来の健康にもつながるなど、安心して子どもを産み育てることのできる社会への第一歩となることなどから本請願に賛成する。(日本共産党津市議団)	
請願第3号	T P P (環太平洋戦略的経済連携協定)への参加に反対する請願	長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治 杉谷育生、大野 寛
	《賛成討論》T P Pへ参加することについて、財界などは「経済成長のため」と言うが、今、日本の経済再生に必要なのは、被災地の復興と内需の拡大であり、賃金・労働条件の改善、農林漁業や中小企業、地域経済の復興、医療や年金など社会保障の充実である。T P Pへの参加は、それに全く逆行するものである。T P P参加を撤廃し、日本農業の再生、自国の食料のあり方は自国で決定する食料主権と経済主権の確立が必要であることから本請願に賛成する。(日本共産党津市議団)	